

国際平和シンポジウム2013

核兵器廃絶への道

～ 核兵器の非人道性と被爆体験の伝承 ～

定員 450人 (無料)

日時：2013年7月27日(土) 13:00～17:00

会場：広島国際会議場 地下2階「ヒマワリ」 広島市中区中島町1-5

主催：広島市、(公財)広島平和文化センター、朝日新聞社

後援：長崎市、(公財)長崎平和推進協会、広島県、長崎県、広島ホームテレビ、長崎文化放送

被爆者が訴えてきた核兵器の非人道性がいま、核軍縮の現場で注目されています。その取り組みを専門家が紹介します。被爆者の高齢化がすすむなか、次の世代へ被爆体験をどう伝えるか。さまざまな試みも話し合います。

プログラム ◆オープニング/広島市役所合唱団 ◆講演/「核兵器の非人道性と非合法化に向けた取り組み」パトリア・ルイス氏 解説：水本和実氏 ◆ゲストスピーチ/森下洋子氏
◆パネル討論=アンドルー・ゴードン、渡邊英徳、成田龍一、保田麻友の各氏

プロフィール

講演	パネリスト	
 <p>パトリア・ルイス氏 Dr. Patricia Lewis 英国国立国際問題研究所 安全保障研究部長</p>	 <p>アンドルー・ゴードン氏 Dr. Andrew Gordon 米国ハーバード大学 歴史学部教授(日本史) 大惨事をつたえる「東日本大震災デジタルアーカイブ」を構築</p>	 <p>渡邊 英徳氏 Dr. Hidenori Watanabe 首都大学東京 システムデザイン学部准教授 デジタル地図を活用した「ヒロシマ・アーカイブ」を作成</p>
 <p>水本 和実氏 Dr. Kazumi Mizumoto 広島市立大学 広島平和研究所 副所長</p>	 <p>成田 龍一氏 Dr. Ryuichi Narita 日本女子大学 人間社会学部教授 (近現代日本史)</p>	 <p>保田 麻友氏 Ms. Mayu Yasuda 「被爆体験伝承者」候補者 被爆3世 「とらろ流しを支える市民」 メンバー</p>
 <p>森下 洋子氏 Ms. Yoko Morishita (公財)松山バレエ団理事長・団長 プリマバレリーナ 被爆2世 広島市名誉市民</p>	 <p>三浦 俊章氏 Mr. Toshiaki Miura 朝日新聞GLOBE編集長 テレビ朝日「報道ステーション」 でコメンテーターも務めた</p>	 <p>小嶋 沙耶香氏 Ms. Sayaka Kojima 広島ホームテレビアナウンサー 夕方ニュース「Jステーション」 のキャスター</p>
<p>解説</p>	<p>コーディネーター</p>	<p>総合司会</p>

申し込み方法

参加ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、下記のいずれかでお送りください。

は が き 〒530-8211 (住所不要) 朝日新聞社会部・平和シンポ係

F A X 06-6232-2347

メ ー ル sq-sybox@asahi.com

締め切り 7月15日(月) 必着

応募多数の場合は抽選し、
聴講券の発送で発表にかえさせていただきます。

◇ お問い合わせ ◇ 朝日新聞社会部・平和シンポ係 (FAX 06-6232-2347 / メール sq-sybox@asahi.com)